

別紙1 小型シャシー仕様書 2t(47号車)

1. 本車両は可燃物、不燃物、粗大ごみが積込みできる汎用型とし、普通四輪2t最新式キャブオーバー型チルトキャブ式本市指定のごみ収集装置が装着可能でかつ道路運送車両法に規定する保安基準及び、関係法令に適合するものとする。
2. エンジンディーゼル式で総排気量2,800cc以上とする。
3. 車両総重量は6,500kg以内とする。
4. 最大積載量は2,000kg程度として、準中型免許にて運転できるものとする。
5. 自動車はメーカー標準装備で、かつ下記のとおりとする。

- [1] 排気ブレーキを装備すること。
- [2] パワーステアリングを装備すること。
- [3] 運転台の乗務は、3人用として座席シートは全座席を網目の厚手のビニール張りとし、(糸入り)
- [4] 中央座席も安全基準に準じたヘッドレスト及びシートベルトを装着すること。
- [5] キャビン床にマットを張りつめること。
- [6] 純正エアコン、カーヒーター、ラジオ(AM・FM)を取付けること。
- [7] 左右サイドバイザーを取付けること。
- [8] 車載用広報装置を取付けること。スピーカーは架装部に取付(下記より同等以上とする。)
- ① SDカード式アンプ:YD-311(DINサイズ)
- ② ホーンスピーカー:NP-105
- ③ SDカードへ「乙女の祈り(オルゴール)」を入れること。

上記同等以上であれば、メーカーは問わない。取付位置等については、清掃事業課と協議すること。

- [9] フロントバックミラー(縦25cm～33cm、横12cm～17cm)及びバックブザーを取付けること。
- [10] 前後輪に泥よけ用ゴムマットを取付けること。
- [11] 前輪と後輪の空間のシャシーに、長さ50cm、幅40cm、深さ25cm程度の傘を入れる鉄製小物入れを取付けること。(製造時に本内容に対し、不具合が生じた場合は、別途清掃事業課と協議すること。)
- [12] 衝突回避支援システムを装備すること。

6. 付属品は次のとおりとする。

[1] 標準工具	一式
[2] オイルジャッキ(2トン車専用)	1個
[3] 赤旗1本・非常用停止表示器材	一式
[4] 車輪止め(格納装置付)	2個
[5] 消火器(ヤマトYNL-4X 強化液中性 中身4.0ℓ)	2本
[6] サイドミラー 左1、右1	一式
[7] 松阪市指定塗料 1ℓ	1缶

7. 車両番号は希望ナンバー(三重〇〇〇・〇・530)とする。ナンバープレートは後部上部に取付けること。

8. 移動無線機の新規取付台数に係る申請手続き(申請に係る費用を含む)をすること。

メーカー:アイコム

- | | |
|-----------------------|------------------|
| [1] 移動局……IC-DV5505C | [2] 設置後の調整を行うこと。 |
| [3] 付属品……アンテナ、外付スピーカー | [4] マイク HM122 |
| [5] アンテナは中央部に取付けること。 | |

9. 塗装に関して

清掃事業課指定色:BE-327-0081 レンタルPG80FC1801 関西ペイント(株):マーメイドブルー
フロントバンパー上記同色塗装

車体の塗装、指定文字、標語・イラスト等は、清掃事業課と十分協議すること。(別紙3, 4参照)
(標語、イラスト等のデザインの色付けをして提示すること)

10. 運転室内PTO表示モニターランプ(点灯式)を取付けること。
11. PTO操作は、運転室内へボタン式PTOを取付けること。
12. ロータリーソレノイドをシャシー部に装着すること。
13. 燃料タンク、バッテリーの取付位置は、両側可とする。
14. タイヤはラジアルタイヤとし、205/85R16と同等品を装着すること。
15. 電磁クラッチは使用しないこと。
16. マフラーは、ディーラー仕様のものを取付け、タイヤに直接当たらないようにすること。
17. カメラとレコーダーを一体化したオールインワンタイプのドライブレコーダーを装備すること。(録画再生機能付きで、記録媒体は16GB以上とする。)
18. 入札価格は受検登録費用、リサイクル料、自賠責保険料、自動車重量税等全ての経費を含んだ総額に110分の100を乗じて得た金額(1円未満の端数は切り捨てる)とすること。
なお、入札価格に100分の110を乗じた額(1円未満の端数は切り捨てる)を契約希望金額とし、
す。なお、下取車両に係る廃棄費用または買取値引きを含むものとする。
19. 受験登録に関する手続費用は受注者の負担とする。
20. サービス期間は公表サービス期間とする。
21. 購入台数 1台
22. 納車年月日 令和6年8月21日
23. 納車場所 松阪市リサイクルセンター 松阪市町平尾町351番地2
24. 支払方法 納車後とする。

落札後、清掃事業課と協議し、仕様の最終確認を行うこと。その他詳細は清掃事業課の指示に従うこと。

25. その他

[1] 下取車両 1台(別紙9参照)

買取または廃棄処分とする。

買取の場合

下取車として入札価格の値引きの一部に当てること。

再使用の場合は必ず、車体の色を塗り替えること。

これに掛かる費用は受注者の負担とする。

[2] 道路運送車両法等、関係法令に違反しないこと。